

<校務利用> ③ 「部活動の練習メニュー作成」

・専門外の種目の練習メニューを負担感なく作成する手法

1. 活用目的

郡山東高校水泳部の練習用メニュー作成

2. 概要

生成AIの使用前は水泳経験者(クラブなどに所属)に頼って1日1日練習メニューを作るようにしていた。しかし、経験者がいないとメニューは作れず、いたとしても経験者の生徒に負担がかかってしまう。そのため、生成AIを用いることで練習メニューが作れないかと考えた。

<練習メニュー作成方法>

①記録していた全メニュー一覧表(Excel)

②メニュー構成ファイル(Excel)

③高体連強化練習メニューの一部(PDF)

これらをすべて生成AI (GPT-4) に学習させる。

④「1時間のメニューを作成してください」とメッセージを送る。

(出力結果については二次元コード参照)

3. 考察

一般的な Chat GPT では出力不可能な東高校水泳部独自のメニューフォーマットに則ったメニューを作成することが可能となった。また、Excel ファイルで出力することが可能なGPTを作成したことで部員・顧問間での共有等も可能になった。Chat GPT のためメニューを毎回学習させる必要がないことも作業の効率化を図れている。

